





(別添)

2023 年 5 月 25 日N I T E (ナイト)独立行政法人製品評価技術基盤機構中 国 支 所

News Release

~ エアコン・扇風機の事故 ~一中国 5 県版一

1. エアコン・扇風機に関する事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報^{※1}では、エアコン・扇風機に関する事故^{※2}は、中国地方 5 県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県)では 2018 年度から 2022 年度までの 5 年間に 20 件^{※3}ありました。

- (※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。
- (※2) ルームエアコン (室外機、室内機いずれも含みます)、サーキュレーターや電気冷温風機、電源がソーラー発電・乾電池・USB端子により給電するもの (携帯用扇風機など) は除きます。
- (※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(1) 中国 5 県の年度別 事故発生件数

表1に「年度別・県別」エアコン・扇風機に関する事故発生件数を示します。

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合 計
2018年度			1	4	2	7
2019年度		1		1		2
2020年度			1	3		4
2021年度			1		1	2
2022年度			1	4		5
合 計	0	1	4	12	3	20

表 1 「年度別・県別」エアコン・扇風機に関する事故発生件数



(2) 中国 5 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 に「被害状況別・県別」エアコン・扇風機に関する事故発生件数を示します。

表 2 「被害状況別・県別」エアコン・扇風機に関する事故発生件数

被害	雪状況 ^{※⁴}	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合 計
人的被害	死 亡						0
	重傷						0
	軽 傷						0
物的	拡大被害		1	4	12	3	20
被害	製品破損						0
被	害なし						0
合	計	0	1	4	12	3	20

(※4) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的 被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)に留まらず、周囲の製品や建物な どにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 中国 5 県の事故原因区分別 事故発生件数

表3に「事故原因区分別・県別」エアコン・扇風機に関する事故発生件数を示します。

表 3 「事故原因区分別・県別」エアコン・扇風機に関する事故発生件数

事故原因区分	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合 計
A:設計、製造又は表示等に問題があったもの			1	1		2
B:製品及び使い方に問題があったもの		1				1
C: 経年劣化によるもの			1	2	1	4
G3:製品起因であるが、その原因が不明のもの			1			1
D:施工、修理、又は輸送等に問題があったもの						0
E: 誤使用や不注意によるもの						0
F: その他製品に起因しないもの				3	1	4
G:原因不明のもの(G3を除く)				2	1	3
H:調査中のもの			1	4		5
숌 計	0	1	4	12	3	20



2. 事故事例の概要について

中国5県で発生した、エアコン・扇風機の主な事例を示します。

〇エアコンの事故事例(リコールのきっかけとなった事故)

2022年6月(岡山県、50歳代・女性、拡大被害)

【事故の内容】

異音がしたため確認すると、エアコン及び周辺を汚損する火災が発生した。

【事故の原因】

制御基板上の部品間の離隔距離が十分でなかったため、基板が帯電した際に部品間で静電 気放電が生じて電源 I Cが破壊され、過電流により基板が焼損したものと推定される。

輸入事業者は、2022年9月20日よりリコールを開始し、無料点検修理により対策済 みの制御基板への交換を行っている。

○扇風機の事故事例(長期使用での経年劣化による事故)

2018年7月(広島県、80歳代以上・女性、拡大被害)

【事故の内容】

扇風機及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

長期使用(48年)により、モーター巻線の絶縁性能が低下し、ショートして出火に至ったものと推定される。

3. エアコン・扇風機関連の実験映像について

エアコン・扇風機についての実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先まで ご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 3号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所

担当者:東瀬、弘田

電話: 082-211-0411

以上